

タウンミーティング 聴きたい、話したい まちのこと

日 時 平成28年10月1日（土）午後7時～8時30分

場 所 滝自治会集会所（滝自治会）

参加者 56人



主な意見等

参加者 ふじみ野市の平均寿命はどのくらいですか。

市 長 男性が79.7歳、女性が86.1歳です。
健康づくりに関する様々な事業については効果検証を今後もしていきます。
ふじみ野市では特定検診受診率が高い上、その結果を受けた特定指導の割合も高いのでアフターケアにつなげていけていると思います。

参加者 健康年齢については全国でもなかなかデータを取っていないのではないかと思います。
どのラインを健康と定めるかは難しくもありますが、健康寿命を重視して行ってほしいと思います。

市 長 貴重なご意見ありがとうございます。
医療技術が進歩したことで寿命自体は格段に長くなりました。
しかし、自分で自分のことが出来て健康に生活を送れる時間というのが何より大切だと思いますので、そうした健康な期間を長くつくっていただけるよう、環境整備をしていきたいと思っています。

参加者 介護予防事業にかかる予算割合がどのくらいか教えてください。

- 市長 3億円弱を占めています。
この事に関連して、来年から総合支援事業として要支援レベル1・2の人の支援が市町村に委ねられます。担い手としてシルバーやいきいきクラブ連合会で元気に活動されている人に協力していただきながら進めていきたいと計画しており、協力いただく人たち自身にもいきいきとした時間を過ごしてもらえるように運んでいければと思っています。
- 参加者 介護予防事業への予算は今後も増えていく予定ですか。
- 市長 できることならば予防に注力することで介護給付の抑制を図っていきたいと思っています。
- 参加者 最近、介護サポーター養成講座を受けました。
少ない指導者数で回しているのでお金を回して活性化して行ってほしいと思います。
- 市長 いきいきクラブ連合会にもサロン事業の協力を要請しているところです。
こうした活動は社会福祉協議会でもやっていますし、各所でやることでご高齢の方に一歩外に出る機会を与えていくことが大切だと思っています。
予算のウエイトも含めて来年度はこうした活動の拡充をしていきたいと考えています。
- 参加者 清掃センターの受付の人は人当たりが良いですが、実際に受け取る業者の人は少し雑な印象を受けました。もう少し穏やかに接していただけると嬉しいです。
- 市長 行き届かず申し訳ありません。本来、こうした声をいただく前に徹底するべきではありますが、この機会により改善していきます。
- 参加者 福岡中央公園でラジオ体操などやっています。市に頼んでラジオ

を流す用のコンセントとスピーカーを置かせてもらっていましたが、場所の移動でそれも難しくなり、携帯ラジオを使ったりして対応しています。

市としても奨励している部分ではありますし、なんとかご対応をお願いしたいと思います。

市長 各所でやっていただいているのは本当にありがたいことです。近隣の生活環境なども加味しながらなんとか改善できるよう、考えていきたいと思っています。

参加者 福岡中央公園の前の交差点とデニーズの前の交差点について、共に小規模な気がしますがあのようなスクランブル交差点は必要なのでしょうか？待ち時間も長く実際の生活の中で不便に感じてしまいます。市長の方でも改善の予定などあれば聞かせてください。

市長 福岡中央公園のところは五差路なので対角線の距離もあり、車と歩行者の通過にかかる時間も考えてあの形をとっています。安全面では適しているのではないかと考えています。

参加者 車の目線では、スクランブルでのもたつきが踏み切り前の渋滞を呼んでいるようにも感じるのですが。

市長 坂下から上る方は青信号が短く、県道側は長いなどバランスをとっています。また、市役所寄りの押しボタン信号ともタイミングをとっていて、あれをずらしてしまうと、かえって大変なことになってしまいます。

また、デニーズのところは歩車分離であり、スクランブルではありません。斜め横断禁止のため二段階で曲がるようになっていて、路面表示もしてあるのですがスクランブル同様斜めに渡ってしまう勘違いが多いようです。

ご高齢の方からすると途中で信号が変わってしまいかねないのも現状ですが、どうしても便利さより安全を優先して道づくりがされています。

参加者 新しい路線バスは本数が増えたので利用しやすいと思いますが、滝から駅を経由して大井方面に行く場合、駅からの接続は悪く感じます。4コースを2コースにしてはどうでしょうか。

また、乗り換えで更に200円を払うのは高齢者にとって辛いので、それで乗るのを躊躇してしまうということもあるかと思います。

市長 バスについては試験的な運行ということでおっしゃったような課題も出てきています。

路線同士の接続が難しく、ダイヤの見直しも検討しています。

乗り換えの二重払いについては度々ご指摘いただいております、9月1日から乗り継ぎ券を発行しています。周知が行き届かず申し訳ありませんが、既に改善をしておりますので利用していただければと思います。

参加者 新しくここに引っ越して来た人に早く馴染んでもらうのは防災面などでも大切だと思います。行政から市の資料や紹介が充実すれば住みよくなるのではないのでしょうか。

最終的には地域のつながりや助け合いが重要だと思います。

市長 転入者が多い中で、市について知ってもらうべくPRをしていくのは大切だと考えています。貴重なご意見ありがとうございます。

参加者 庁舎入口の熊本地震の募金箱ですが、入れた人へ受付の人からのお声がかからずさみしく思っていました。一言あれば入れた方も気持ちよく帰れたのではないかと思います。

市長 そうした厚意への思いやりは大切だと思います。受付の人も悪気はなかったと思いますが、そういったところ一つ一つを変えていくことで皆さんがより気持ちよく過ごしていけるとと思います。今後もよいまちになるよう指導を行っていきます。

参加者 滝自治会でも普段から防災対策を話し合っています。市のホームページに指定避難所一覧があり、滝・上ノ原は「福岡小（水害時を除く）」と記載してあったかと記憶していますが、水害時は避難場所

の指定があるのでしょうか。

市長 避難場所の指定についてはこの場ですぐ具体的なお示しができず恐縮ですが、水害についてはとにかく高いところに避難していただくことが重要です。公共施設など、とにかく身を守れる場所を活用していただきたいと思います。ハザードマップに関してはより厳しい基準に見直しがされるとの情報も得ています。

また、水害は地震と違ってある程度の想定が可能で、荒川の水位については逐一データが来るため、必要に応じて関係地域の自治会長には連絡をとったりしています。

上流部で降った雨が予想以上の影響を与えることもあるため近隣地区だけでなく、上流部の降雨量も考慮に入れた予測を立てていきたいと思っています。